

山行報告書

報告書作成

山名 [山域]	高見山(1248,3m) 台高山脈	目的と方法	霧氷の観賞とデジカメ撮影
登山期間	2006年1月9日(月)	山行形態	日帰り 周回
参加人数	3人		

行動記録

福岡町碧信PKG(5:00)===伊勢湾岸道豊明IC(5:25)===御在所SA(6:00,6:10)===亀山IC(6:25)===針IC道の駅(7:10,7:20)===R369===県道31===R166===林道===高見峠PKG,登山口(8:15,8:40)---小峠(9:10)---杉谷平野分岐(9:35)---高見山山頂(10:45,11:15)---高見峠PKG,登山口(11:40,12:00)===たかすみ温泉(12:40,13:30)===針IC(14:10)===名阪上野ドライブイン(14:35,14:45)===亀山IC(15:20)===R23===福岡町碧信PKG(17:30)

概念図



日誌

1/9(月) 晴のち時々曇り 東吉野村に入りトンネルをぬけるとすっきりとした高見山が見えた。伊勢富士といわれるにふさわしい。R166より杉谷林道にと入るが雪道でガ - ドレ - ルのない所も多く慎重な運転を迫られる。高見峠(大峠)の駐車場は20台位置けるがすでに一杯でなんとかスペースを見付け駐車する。以前は簡易トイレが1つおかれていたが立派なトイレが建っていた。大峠よりアイゼンをつけ林道を小峠に向かう。ゲ - トのある分岐を少し入った所が小峠の登山口で、階段がついている。登山道は大勢入っているののでしっかりトレ - スがついていて迷う所はない。しばらく杉木立の中を行くがだんだんツゲ、ブナ、リョウブ、アセビなどの自然林に変ってくる。碧い空からもれる光で、キラキラ輝く樹氷がなんとも美しい。シャッター - をおす回数がふえる。案内板のある平野からの分岐をすぎると国見石、揺石、笛吹石、などの巨岩の立札があるが雪にうもれてはっきりしない。笛吹岩の先端に出ると金剛、生駒の方の展望がえられ、また尾根の北側からは尼が岳、古光山、倶留尊山、鏝、兜、など曽爾の山々が連なっている。山頂近くでは霧氷のトンネルが続き霧氷が日にあたり少し木肌を見せ始めている所もいい感じだと思った。頂上には避難小屋を兼ねたコンクリ - トの展望台があり360度の大展望である。小屋のなかは、シェルタ - のようで窓はなく暗く満員だったので南の少し下った所で休憩にした。南側からの展望は国見岳、桧塚、池小屋、など台高の山々が見渡せる。また訪れたいものである。トレ - スのついた下りはなんとも楽である。大峠には物足りない位で着いてしまった。正午の大峠の気温はマイナス3 なのを着いた時はかなり低かったと思う。帰りに平野の登山口にある(たかすみ温泉)によりゆっくり温まる事ができた。予定より1時間半位早く下山したので亀山ICで降りR23で帰った。